

平成 2 9 年定例会
予算決算常任委員会防災県土整備企業分科会
提 出 資 料

○ 議案補充説明

- I 平成29年度当初予算について 1
- ・議案第15号「平成29年度三重県水道事業会計予算」
 - ・議案第16号「平成29年度三重県工業用水道事業会計予算」
 - ・議案第17号「平成29年度三重県電気事業会計予算」
- II 平成29年度第1号補正予算について 6
- ・議案第96号「平成29年度三重県水道事業会計補正予算（第1号）」
 - ・議案第97号「平成29年度三重県工業用水道事業会計補正予算（第1号）」
 - ・議案第98号「平成29年度三重県電気事業会計補正予算（第1号）」
- III 平成28年度最終補正予算について 7
- ・議案第84号「平成28年度三重県水道事業会計補正予算（第3号）」
 - ・議案第85号「平成28年度三重県工業用水道事業会計補正予算（第3号）」
 - ・議案第86号「平成28年度三重県電気事業会計補正予算（第3号）」

平成 2 9 年 3 月 1 3 日

企 業 庁

1 平成29年度当初予算について

1 予算編成にあたっての基本的な考え方

平成29年度は、現在策定を進めている「三重県企業庁経営計画」（以下、「経営計画」という。）のスタートの年となります（計画期間：平成29年度～平成38年度）。

経営計画は、三重県の戦略計画「みえ県民力ビジョン」を着実に推進していくための企業庁としての実行計画であり、「県民の日常生活や経済活動に欠くことのできない広域的なサービスを提供することで、県民のくらしの安全・安心の確保や地域経済の発展に貢献する」という経営理念を実現するための経営方針や取組をまとめたものです。

平成29年度当初予算については、経営計画の取組を的確に進めていくことを基本におき、水道・工業用水道事業では、将来発生が予想される南海トラフ地震など大規模地震に備え、また、設備の老朽化に伴う更新時期に対応するため、耐震化や老朽化対策等を実施します。電気事業では、三重ごみ固形燃料発電所の安全・安定な運転を最優先に事業運営を行います。

2 主な重点項目

(1) 強靱な水道及び工業用水道の構築

予算額 8,139,815千円

大規模地震などによる被災を最小限にとどめられるよう、施設の耐震化を実施します。また、将来にわたり水道用水及び工業用水を安定して供給できる状態を維持するため老朽化対策等に取り組み、強靱な水道及び工業用水道の構築をめざします。

① 耐震化

予算額 1,585,502千円

南海トラフ地震など大規模地震が発生した場合にも被災を最小限にとどめることができるよう主要施設等の耐震化を進めます。

- ・山村浄水場耐震化工事（四日市市）
- ・内径300 耗送水管布設替工事（伊勢市） 他

② 老朽化対策

予算額 4,418,686千円

水道用水及び工業用水の安定供給を確保するため、経年劣化した設備の更新などの老朽化対策を進めます。

- ・播磨浄水場中央監視制御設備改良工事（桑名市）
- ・内径800 耗配水管シールド工事（四日市市） 他

③ その他（配水運用の強化など） 予算額 2,135,627 千円

漏水などの発生時にも安定した供給を確保するため管路の複線化等の改良を行い、配水運用の強化を進めます。

- ・ 内径 1200 耗配水管シールド工事（四日市市）
- ・ 大里浄水場沈澱池等詳細設計業務委託（津市） 他

(2) 三重ごみ固形燃料発電所の安全・安定運転 予算額 2,350,533 千円

RDF製造団体など関係者と連携し、RDFの品質管理の徹底を図るとともに、RDF焼却・発電施設等の安全・安定な運転を行います。

現行のRDF焼却・発電施設等にかかる運転管理業務委託契約については、平成28年度で契約期間が終了するため、平成29年度から新たな契約に基づき運用します。

3 水道事業会計【議案第15号関係】

(1) 予算額

(単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	増減	備考(主な増減理由)
収益的収入	9,586,630	9,484,568	△102,062	
営業収益	8,650,283	8,614,044	△36,239	給水収益の減
営業外収益	936,347	870,524	△65,823	退職給付引当金戻入益の減
収益的支出	9,413,940	9,200,563	△213,377	
営業費用	8,570,911	8,508,790	△62,121	資産減耗費の減
営業外費用	841,029	689,773	△151,256	企業債利息の減
予備費	2,000	2,000	-	
収益的収支差	172,690	284,005	111,315	
純損益(税抜き)	46,348	33,650	△12,698	
資本的収入	1,453,231	1,030,928	△422,303	
補助金	-	47,232	47,232	他会計補助金の増
出資金	1,011,468	983,696	△27,772	出資対象企業債の減
雑収入	441,763	-	△441,763	工事受託金の減
資本的支出	10,021,893	6,225,540	△3,796,353	
建設改良費	2,900,500	3,229,975	329,475	北勢水道改良費などの増
償還金	3,121,393	2,995,565	△125,828	企業債償還金の減
他会計貸付金	4,000,000	-	△4,000,000	一般会計貸付金の減
資本的収支差	△8,568,662	△5,194,612	3,374,050	

(2) 債務負担行為

(単位：千円)

事項	期間	限度額
電気設備改良工事に係る契約	H30	213,840
水管橋耐震補強工事に係る契約	H30	12,411
運転管理等業務委託に係る契約	H29～H34	1,460,024
施設設備保全業務委託等に係る契約	H29～H34	138,184
維持管理業務委託に係る契約	H29～H34	574,238
行政事務用機器賃借に係る契約	H30～H32	1,632

(3) 主な重点項目

強靱な水道及び工業用水道の構築	予算額	3,175,973千円
①耐震化		728,808千円
・内径300 耗送水管布設替工事(伊勢市) 他		
②老朽化対策		1,958,744千円
・播磨浄水場中央監視制御設備改良工事(桑名市)		
・導水ポンプ所ポンプ設備改良工事(多気町) 他		
③その他		488,421千円
・大里浄水場沈澱池等詳細設計業務委託(津市) 他		

4 工業用水道事業会計【議案第16号関係】

(1) 予算額

(単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	増減	備考(主な増減理由)
収益的収入	6,138,989	6,056,114	△82,875	
営業収益	5,618,795	5,568,719	△50,076	給水収益の減
営業外収益	520,194	487,395	△32,799	退職給付引当金戻入益の減
収益的支出	5,931,256	5,847,453	△83,803	
営業費用	5,583,498	5,520,820	△62,678	修繕費などの減
営業外費用	345,758	324,633	△21,125	企業債利息の減
予備費	2,000	2,000	—	
収益的収支差	207,733	208,661	928	
純損益(税抜き)	29,757	31,209	1,452	
資本的収入	1,372,246	3,407,759	2,035,513	
企業債	—	3,000,000	3,000,000	企業債の増
補助金	107,300	157,200	49,900	国庫補助金の増
出資金	1,242,482	221,439	△1,021,043	繰入金の減
負担金	22,464	29,120	6,656	工事負担金の増
資本的支出	6,215,112	7,305,496	1,090,384	
建設改良費	4,061,087	5,200,090	1,139,003	北伊勢工業用水道改良費などの増
償還金	2,154,025	2,105,406	△48,619	企業債償還金の減
資本的収支差	△4,842,866	△3,897,737	945,129	

(2) 債務負担行為

(単位：千円)

事項	期間	限度額
配水管布設替工事等に係る契約	H30	457,920
制水弁設置工事に係る契約	H30	158,760
水管橋耐震補強工事に係る契約	H30	70,535
加圧ポンプ所築造工事に係る契約	H29～H31	4,035,852
構造物撤去工事に係る契約	H30	150,000
統括運転管理及び浄水場等管理業務委託に係る契約	H29～H34	1,091,650
維持管理業務委託等に係る契約	H29～H34	779,591
行政事務用機器賃借に係る契約	H30～H32	2,902

(3) 主な重点項目

強靱な水道及び工業用水道の構築	予算額	4,963,842千円
① 耐震化		856,694千円
・山村浄水場耐震化工事(四日市市) 他		
② 老朽化対策		2,459,942千円
・内径800 耗配水管シールド工事(四日市市)		
・内径1200 耗制水弁設置工事(四日市市) 他		
③ その他		1,647,206千円
・内径1200 耗配水管シールド工事(四日市市)		
・内径500 耗他連絡管布設工事(四日市市) 他		

5 電気事業会計【議案第17号関係】

(1) 予算額

(単位：千円)

項目	平成28年度	平成29年度	増減	備考(主な増減理由)
収益的收入	1,382,022	1,467,053	85,031	
営業収益	1,314,481	1,422,098	107,617	RDF処理委託料の増
営業外収益	67,541	44,955	△22,586	受取利息の減
収益的支出	1,392,914	2,602,349	1,209,435	
営業費用	1,339,839	2,574,483	1,234,644	修繕費などの増
営業外費用	51,075	25,866	△25,209	消費税納税見込額の減
予備費	2,000	2,000	-	
収益的収支差	△10,892	△1,135,296	△1,124,404	
純損益(税抜き)	2,535	△1,055,068	△1,057,603	RDF △1,034,041千円、水力残務整理 △21,027千円
資本的收入	-	500,339	500,339	
固定資産売却代金	-	339	339	固定資産売却代金の増
長期貸付金償還金	-	500,000	500,000	一般会計貸付金償還金の増
資本的支出	1,503,202	-	△1,503,202	
建設改良費	3,202	-	△3,202	備品更新費用の減
他会計貸付金	1,500,000	-	△1,500,000	一般会計貸付金の減
資本的収支差	△1,503,202	500,339	2,003,541	

(2) 債務負担行為

(単位：千円)

事項	期間	限度額
RDF焼却・発電施設定期点検整備業務に係る契約	H29～H30	954,912

(3) 主な重点項目

三重ごみ固形燃料発電所の安全・安定運転 予算額 2,350,533千円

- ・ RDF焼却・発電施設運転等管理業務委託
- ・ RDF焼却・発電施設定期点検整備業務
- ・ RDF貯蔵施設運転等管理業務委託 他

II 平成29年度第1号補正予算について

今回の補正予算は、給与関係条例案に基づく給与改定により、企業庁長及び企業庁職員の給与費を減額するものです。

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額
水道 【議案第96号】	収益的支出	9,200,563	△ 6,210	9,194,353
	資本的支出	6,225,540	-	6,225,540
	小計	15,426,103	△ 6,210	15,419,893
工水 【議案第97号】	収益的支出	5,847,453	△ 3,774	5,843,679
	資本的支出	7,305,496	△ 413	7,305,083
	小計	13,152,949	△ 4,187	13,148,762
電気 【議案第98号】	収益的支出	2,602,349	△ 1,419	2,600,930
	資本的支出	-	-	-
	小計	2,602,349	△ 1,419	2,600,930
合計		31,181,401	△ 11,816	31,169,585

Ⅲ 平成28年度最終補正予算について

1 水道事業会計【議案第84号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	9,623,170	△ 48,400	9,574,770	給水収益	△ 16,112
					その他営業収益	3,149
					受取利息	△ 13,350
					他会計補助金	△ 1,986
					受託工事収益	△ 20,112
					長期前受金戻入	△ 6
					雑収益	17
	支出	9,356,085	△ 83,348	9,272,737	原水及び浄水費	△ 24,891
					配水費	△ 19,285
					業務費	△ 341
					総係費	△ 11,744
					減価償却費	△ 14,805
					資産減耗費	△ 73,733
					支払利息及び企業債取扱諸費	△ 1,494
消費税及び地方消費税					83,000	
受託工事費	△ 20,055					
収益的収支差	267,085	34,948	302,033			
純損益 (税抜き)	121,362	102,377	223,739			
資本的収支	収入	1,289,632	△ 4,860	1,284,772	工事受託金	△ 4,860
	支出	9,341,575	△ 310,579	9,030,996	業務設備及び改良費	△ 4,421
					北勢水道改良費	△ 80,414
					中勢水道改良費	△ 138,480
					南勢水道改良費	△ 87,264
資本的収支差	△ 8,051,943	305,719	△ 7,746,224			

【収益的収支】

(収 入)

収入についての補正は48,400千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 給水収益 △16,112千円
北中勢水道用水供給事業（中勢系雲出川水系）の使用水量の減
- 受託工事収益 △20,112千円
津市から受託した電気防食設備設置工事などの計画変更による減

(支 出)

支出についての補正は83,348千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 原水及び浄水費 △24,891千円
委託料や動力費などの減
- 資産減耗費 △73,733千円
高野浄水場汚泥脱水機設備撤去工事などの計画変更等による減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ102,377千円増の223,739千円の純利益となる見込みです。

【資本的収支】

(収 入)

収入についての補正は4,860千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

- 工事受託金 △4,860千円
中日本高速道路(株)から受託した導水管等沈下対策工事の契約額の確定などによる減

(支 出)

支出についての補正は310,579千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 中勢水道改良費 △138,480千円
高野浄水場中央監視制御設備改良工事などの計画変更等による減
- 南勢水道改良費 △87,264千円
送水管路測量設計業務委託などの計画変更等による減

2 工業用水道事業会計【議案第85号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	6,110,707	12,284	6,122,991	給水収益	40,421
					その他営業収益	△ 14,816
					受取利息	△ 12,117
					他会計補助金	△ 20
					長期前受金戻入	△ 1,186
					雑収益	2
	支出	5,674,408	△ 166,873	5,507,535	原水及び浄水費	△ 92,919
					配水費	△ 32,239
					業務費	△ 3,218
					総係費	△ 3,556
減価償却費					△ 8,918	
資産減耗費					△ 88,341	
支払利息及び企業債取扱諸費					△ 1,682	
消費税及び地方消費税	64,000					
収益的収支差	436,299	179,157	615,456			
純損益 (税抜き)	240,376	225,058	465,434			
資本的収支	収入	1,348,764	14,040	1,362,804	工事負担金	14,040
	支出	5,789,072	△ 743,367	5,045,705	業務設備及び改良費	1,126
					北伊勢工業用水道改良費	△ 502,475
					松阪工業用水道改良費	△ 43,221
					中伊勢工業用水道改良費	△ 198,797
資本的収支差	△ 4,440,308	757,407	△ 3,682,901			

【収益的収支】

(収 入)

収入についての補正は12,284千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 給水収益 40,421千円
超過水量の増加による増
- その他営業収益 △14,816千円
工業用水道施設使用料などの減

(支 出)

支出についての補正は166,873千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 原水及び浄水費 △92,919千円
修繕費や動力費などの減
- 資産減耗費 △88,341千円
川越取水施設撤去工事などの計画変更による減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ225,058千円増の465,434千円の純利益となる見込みです。

【資本的収支】

(収 入)

収入についての補正は14,040千円の増額となり、内容は以下のとおりです。

- 工事負担金 14,040千円
内径250 耗配水管布設替工事にかかる工事負担金の確定による増

(支 出)

支出についての補正は743,367千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 北伊勢工業用水道改良費 △502,475千円
山村浄水場耐震化工事などの計画変更等による減
- 中伊勢工業用水道改良費 △198,797千円
内径350 耗配水管推進工事などの計画変更等による減

3 電気事業会計【議案第86号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収入	1,283,006	△ 26,606	1,256,400	電力料	△ 11,181
					その他営業収益	△ 4,273
					受取利息	△ 11,424
					雑収益	272
	支出	1,395,398	△ 43,296	1,352,102	RDF発電費	△ 473
					一般管理費	△ 42,573
					支払利息及び企業債取扱諸費	△ 250
収益的収支差	△ 112,392	16,690	△ 95,702			
純損益 (税抜き)	△ 91,280	16,001	△ 75,279			
	うちRDF 146,224	うちRDF △13,239	うちRDF 132,985			
	うち水力 △237,504	うち水力 29,240	うち水力 △208,264			
資本的 収支	収入	-	-	-		
	支出	1,503,202	△482	1,502,720	業務設備及び改良費	△ 482
	資本的収支差	△ 1,503,202	482	△ 1,502,720		

【収益的収支】

(収 入)

収入についての補正は26,606千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○電力料 △11,181千円

売電実績・見込みによる電力料収入の減

○受取利息 △11,424千円

運用利率の低下に伴う受取利息の減

(支 出)

支出についての補正は43,296千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○一般管理費 △42,573千円

委託料や固定資産除却費などの減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ16,001千円増の75,279千円の純損失となる見込みです。

なお、事業別の内訳はRDF焼却・発電事業で132,985千円の純利益、水力発電事業の残務整理で208,264千円の純損失となる見込みです。

【資本的収支】

(支 出)

支出についての補正は482千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

○業務設備及び改良費 △482千円

契約額の確定による減